

三気の家の理念及び療育方針

- ・設立理念:「社会の中で生きがいを持ち、豊かな人生を送れるように、ひとりの人として生きる力をつける」を設立理念とし「のんき・こんき・げんき」をスローガンに療育を行っています。
- ・療育方針:食事、排泄、衣服の着脱、挨拶などの基本的な生活習慣を確立させます。
- ・コミュニケーション能力を養うため、歩く、座る、見る、真似る、指示に合わせる、言葉の指導などを行います。持続力、適応力、体力をつけるために、リズム体操、集会、戸外活動、製作活動などを行います。

『ファミリー学習会のお知らせ』

令和6年7月、三気の家保護者特別研修会で「将来利用できる制度や支援～こども達の将来に向けて～」のテーマで話をさせていただきました。こどもは、ライフステージごとに様々な変化に対応しながら日々成長していきます。その過程の中で、こども自身にどのような成長を促していくか、親として制度も含めてどのような将来ビジョンを描いていけるかが重要になると思います。

今回は、「働く」、「金銭」、「つながり・連携」をキーワードに、それぞれ必要な情報を伝え、こども達の将来に向けての支援の一助につながっていければと考えています。その中で一番大切にしていきたいことは、「つながり・連携」で、保護者や支援者含めて関係者単独だけで考えていくのではなく、協働して支援を構築していくことの重要性を共有することができればと思います。末筆になりますが、今回は保護者の皆様に話をさせて頂ける貴重な機会を頂き、ありがとうございます。今後も機会があれば、基幹相談支援センターとして様々なことを伝えていくことができればと考えています。

- ◆講師:熊本市障がい者相談支援センター アシスト 中島 隆賀 氏
- ◆日時:令和7年7月16日(水) 10:00~11:30
- ◆場所:清水公民館 第1研修室(2F)
熊本市北区清水亀井町 14-7 TEL:096-343-9163



ありがとうございました



- ◆動作法訓練会…森 芳輝様
- ◆音楽療法…外村 有佳子様
- ◆BOX ティッシュ…松山 健様
- ◆除草作業…ひかりの会



親子通園



6月に3グループに分かれて親子通園を行いました。新入園児さんにとっては初めての親子通園です。親子通園はファミリー学習会でお話した三気の家の活動、そして、日々の連絡帳でのやりとりや面談でお伝えしているお子さんの様子を保護者の方々に直接ご覧いただける機会でもあります。日頃の療育の中で大切にしていることや工夫していること、支援の仕方など、要所要所でお伝えながら活動を行いました。初めて参加のお子さんは、いつもはいないお母さんが活動に参加されることや場面によって離れる環境の変化に戸惑い、涙ぐむ場面もありました。それでもスタッフと一緒に活動に取り組むことが出来、初めての状況にも慣れていく様子が見られました。一方で、親子通園の経験を重ねてきたお子さん方はやはり先輩という姿を見せてくれ、頼もしく感じました。次回の親子通園、また、成長した姿を見せられるように日々の取り組みを重ねていきたいと思ひます。



清水ヶ丘こども園交流会



6月20日に清水ヶ丘こども園との交流会がありました。園からはスタッフ2人と子ども達3人でお伺いしました。年中さんのお友達のお歌から始まり、自己紹介を合いました。自己紹介は、前に出て自分の言葉で伝えたり、スタッフが呼名後、手を挙げ、お辞儀をしたり、緊張しながらもしっかりと伝えることが出来ました。

製作は、七夕に向けての製作でした。色とりどりの花紙を貼る際、色の配置を考えながら貼りました。



いちごの収穫



玄関前の鉢のいちごが食べ頃となり、順番に収穫体験と試食をしました。赤く色づき大きくなったいちごを収穫し、子ども達の満足げな顔がとっても印象的でした。自分で収穫したいちごを食べることができ、貴重な体験となりました。職員も試食し、甘くて美味しいいちごでした。玄関前の菜園では、夏に向けて、ナス、きゅうり、トウモロコシなどの苗を植えています。

